

## 養殖用配合飼料購入予定数量等設定申込書

令和〇年〇〇月〇〇日

一般社団法人  
漁業経営安定化推進協会 御中

申込者住所 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3

申込者氏名 大漁 太郎

印

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

養殖用配合飼料価格差補填金積立契約に基づき、養殖用配合飼料価格差補填金の対象となる配合飼料購入予定数量等の設定を以下のとおり申し込みます。

1. 対象期間 令和〇年4月1日から令和〇年3月31日まで

2. 対象数量（養殖用配合飼料価格差補填金の対象となる配合飼料購入予定数量）

合計 10,000 kg

3. 積立て単価（1トン当たり）の選択（次のい

 養殖用配合飼料価格安定対策事業 ①27,000円

②25,000円

⑤10,000円

⑥5,000円

⑦1,000円

この数量までが1年間に補填される数量となります。  
積立残額があっても補填されるのはこの数量までとなります  
が、過大な数量で設定しないでください。

4. 配合飼料補填積立金の納入方法等

（積立ての金額）

選択したい積立て単価の左隣のセルについて、ドロップダウンリストから〇を選択してください。

選択された単価（27,000）/1000×予定数量設定申込書の数量（10,000 kg）= 270,000 円

\* 積立ての金額は、計算結果を切り捨てにより100円単位としたものです。

（納入方法）次のいずれかに〇印を付してください。

Excel上でご入力いただく場合、自動計算されます。

① 一括納入

 ② 分割納入（次のいずれかに〇印を付してください。）

ア 6月と 月の2分割

イ 6月と 9月と 12月の3分割

ウ 6月・9月・12月・3月の4分割

積立金は6月末までに納入してください。  
分割納入の場合、1回目は必ず6月末までに  
納入してください。

\* 分割納入のア又はイの\_には、9月・12月・3月の中から選んで記入してください。

\* 分割納入の納入額は、100円単位の均等分割です。なお、分割した際に生じた100円未満の端数は、6月末の納入額にまとめられます。

## 【配合飼料購入予定数量等設定における留意事項】

- 契約申請の経由機関である漁業協同組合等が、配合飼料購入予定数量の設定に関する証拠書類の提出を求めた場合は、必ず提出して下さい。提出がない場合には、配合飼料購入予定数量が設定できない場合があります。
- 補填金交付の有無にかかわらず、各四半期ごとの配合飼料の補填対象数量を、納品書等の写しを添付して速やかに経由機関に報告して下さい。
- 配合飼料購入予定数量等が設定されましたらお知らせしますので、配合飼料補填積立金を納入して下さい。

##### 5. 配合飼料の年間総購入額

対象期間： 令和〇年〇〇月〇〇日～令和〇年〇〇月〇〇日  
総購入額： **1,000,000** 円（消費税抜）

##### 6. 配合飼料の魚粉含有割合（魚種別）

下記の該当する番号を記載して下さい。

	魚種名	含有割合
1	<b>1 ブリ類</b>	<b>6 50～59%</b>
2	<b>5 アジ・ヒラメ</b>	<b>7 60～69%</b>
3		
4		
5		

過去1年間の年間総購入額を記載して下さい。対象期間については、個人であれば税務申告書の期間、法人であれば会計期間を目安にしてください。

上記購入した配合飼料について、魚種名および魚粉の割合を下表より選び、記載してください。

下表にない魚種名については、その他として具体的に記載してください。  
魚粉の含有割合は平均的な数値で構いません。

\*魚種名

1	ブリ類	2	マダイ	3	クロマグロ	4	フグ	5	アジ・ヒラメ
6	ウナギ	7	サケ・マス類	8	アユ	9	コイ	10	その他

(該当しない魚種は「10：その他」とし、魚種名を記載して下さい。)

\*魚粉含有割合

1	10%未満	2	10～19%	3	20～29%	4	30～39%	5	40～49%
6	50～59%	7	60～69%	8	70～79%	9	80～89%	10	90%以上

(季節、成長段階により異なる場合は、年間の平均的な割合で記載して下さい。)

##### 7. 作業安全対策の取組

積立契約締結時および契約更新時に別添1の事業者向けチェックシート（事業実施主体が漁業者団体の場合は、別添2の事業者団体向けチェックシート）を提出してください。

##### 8. 「みどりの食料システム戦略」における環境負荷低減の取組

毎年度申込手続きの際に、別添3の環境負荷低減のチェックシートを提出してください。